

# 善了寺ニューズ2010年1月号

## 今月の主なメニュー

- |         |         |
|---------|---------|
| 1, 年頭挨拶 | 3, お知らせ |
| 2, 行事案内 | 4, 住職雑感 |

発行責任：浄土真宗本願寺派

善了寺住職 成田智信

第163号

発行日：平成22年1月1日

## 年頭のごあいさつ

住 職 成田智信

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。昨年中はご門徒の皆様のご理解とご協力を得て、様々な伝道教化活動につとめさせて頂きました。心から感謝申し上げます。「おかげさま」という言葉が身に染みる一年でもありました。阿弥陀如来様の大慈悲に抱かれて、日々の日暮らしをさせて頂く時、「おかげさま」の生活が開かれてまいります。「おかげさま」とは、一人で生きてるのではない私の身の事実を、敬いの心を持って、お伝えくださる言葉ではないでしょうか。「事実を見きわめてゆけ」とは、恩師浅井成海先生がよくご法話の中で使われる言葉です。厳しい現実があると同時に、身の事実として「おかげさま」を頂いてゆくことが大事なことだと思えます。私中心の生き方を照らしだし、慈愛の心をもって、すべての生命を抱き取る阿弥陀如来様の大慈悲をよりどころとして、今年も一年様々な出遇いを粗末にしない一年を過ごさせて頂きたいと思えます。親鸞聖人七五〇回大遠忌法要が平成二十二年からおつとまりになります。皆様とともに、報恩感謝の御法要を迎えさせて頂くために準備を整えてまいりたいと思えます。何卒よろしくお願い申し上げます。

合 掌

## 新年を迎えて

門徒総代 村井俊之

明けましておめでとございます。皆さまに、新年を言祝、今年も平安でご繁栄を念願致します。昨年は、善了寺に心豊かな暖かいご支援ご協力を賜りありがとうございました。お陰様で総ての行事が盛会のうちに終えることができました。なかでも西本願寺の念仏奉仕団に参加させていただき、皆さまの心暖かい奉仕の心と親睦と交流を深め、ご門主さまの激励のお言葉に感謝と参拝できた慶びに感動いたしました。

お寺では地域の町おこしで、子ども会、育児サークル、シンポジウム、パネルディスカッションと地域のお手つき役で活性化を図って頂いております。また、福祉活動のデイサービスでは、優しい応待に喜んで利用なさる姿に、スタッフ、ボランティア皆さまに心から感謝申し上げます。さて、昨年はエルニーニョ現象、地球温暖化による異常気象の多発のほか、悲惨な事件等に揺れる一年でした。二〇〇九年を表す「新」の漢字に今年も新しい時代を期待したいものです。

皆さまには健康で明るくお元気で過ごされ、豊かな実りある年でありますようお願いいたします。

合 掌

# 鎌倉組ボウリング大会と新年会

恒例となりました。鎌倉組主催のボウリング大会を下記の通り開催します。どうぞお誘い合わせの上ご参加ください。

日時：平成22年1月31日(日)

場所：ボウリング 神奈中平塚ボウル  
新年会 平塚市商工会議所

時間：集合ボウリング会場午後1時30分  
新年会 午後4時30分～

参加費：ボウリング大会と新年会 3500円  
(中学生以下は無料)

新年会のみ参加費は 2500円

お申し込みはお寺まで締め切りは1月10日まで

## 門徒通信

早発ちの子になづな粥ふつつと

鎌倉 山本照子

歳の瀬やカフェ開店の宿場町

矢部町 金子育代

昨年中は本当にお世話になりました。ありがとうございます。どうぞ本年もお体をご自愛頂き、素敵な投稿をお願いします。 住職 合掌

# 平成22年1月・2月の行事予定

平成22年元旦会(新年初参り)

平成22年1/1(元日) 14時

新春法話会と新年会 1/8(金) 11時

ご講師 六浦文英 師

ゲスト 民謡歌手 今井由里さん 他

定例法話会 2/8(月)14時

親鸞聖人つきまわり

2/16(火)9時

女性会「ふじの会」例会

2/24(水)14時

宗祖親鸞聖人ご正忌 ご命日法要

1/16(土) 9時

カフェ・チャドール 本格オープン

1/18(月) 予定

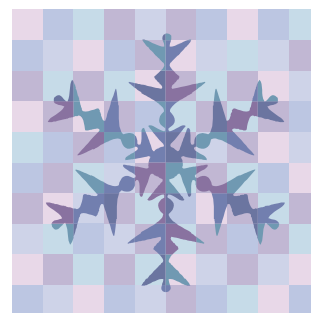
新年カフェ・デラ・テラ第1弾

ブータンナイト 1/29(金) 18時

鎌倉組仏教壮年会

新年会・ボウリング大会

1/31(日)



いっぱい泣いて いっぱい笑って

ふれあいデイサービス「遷る家とともに」

介護保険事業所番号 1471001428

毎週 月曜日～土曜日まで

時間帯 午前10時～午後4時

お気軽にご相談ください。



# 茶堂文化の可能性

最近、善了寺では、「カフェ」という言葉をよく聞くのではないかと思います。先月号にも少し書きましたが、人々が集い文化が生まれてくる場所を「カフェ」とかイタリアでは「バー」 という名前が街の中に点在しているそうです。島村菜津さんの書かれた『バー』 コーヒー イタリア人（光文社）に詳しく書かれています。島村菜津さんもカフェ・テラ・テラにゲストで出演してくださいました。でも、「カフェ」とか「バー」というとどうしても外国の文化というイメージがあったんですね。

日本にはないのかな・・・。そんな思いの中で出会ったのが、「茶堂（ちゃどう）」という文化でした。「茶堂」とは主に四国に点在し、村の辻に建っています。全国レベルでは、「辻堂」とか「お堂」という形であるのですが、文化庁が学術的に「茶堂」という形でまとめて調査しようとしています。「茶堂」は、誰かの持ち物ではなく、村の人たちが、みんなで守っていく空間でした。誰もが気軽に立ち寄りお茶を飲みながら、人とひとが出会っていく空間・・・。奥の棚には、お地蔵様や御大師様が祭られ、手をあわすことを大切にしています。そこには、お茶を出してくれるお茶当番がいました。「お茶」には、境を超えていくという意味があるそうです。お茶を飲むことで、村に受け入れられていく・・・。誰もがほっと出来るのは、お茶を通して仲間が生まれていく空間だからだと思います。まさに日本にも「カフェ」や「バー」



ル」は存在していたのだと気づいたときはうれしかったです。善了寺の坂下には江戸時代「太子堂」がありました。聖徳太子がご安置されていたんです。親鸞聖人ははじめからお寺を持っていたわけではありません。各地のお堂をまわりながら伝道されていたことは容易に想像出来ると思います。農業とお堂とは切っても切りはなせません。また、お祭りとお堂も切りはなせません。人々をつなぐ豊かな空間、そこから、人々のつながりをつくる仏教文化が生まれてきたのではないのでしょうか。

## 「カフェ・チャド」のJUN

この茶堂文化を発表してくれたのが、Y150の市民創発事業の長瀬さんでした。この出会いに感謝しながら、戸塚のまちづくりには、是非つなげたいと思います。現代の「茶堂」をめざし「カフェ・チャド」が戸塚に生まれました。誰の持ち物でもないというコンセプトから、行政との協働事業として、運営委員会を立ち上げました。街のみんなで守っていくという運営姿勢です。住職は事務局長として、そして「カフェ・テラ・テラ」も運営に参画しています。いつてみれば、お茶当番です。学生達も一生懸命です。これからも誰でも、みんなに伝えたいことが大事にされ、生まれてくる場所でありたいと思います。

生命を大切に空間として、オーガニックにこだわりを持ちながら考え、環境を大切に、地元を大切にする実践としての地産地消の野菜市など多彩な文化発信をしていきたいと思えます。住職を見かけたら、「本職は大丈夫？」ではなく、親鸞聖人もさかれていたであろう昔ながらのお坊さんの仕事をされていると思ってください。祖父の流れを汲む住職としての勤めなのかもしれません。どうぞ、ご理解、ご協力いただきますよう心からお願ひもつしあげます。

住職が参画した事業です。尊いご縁を頂戴しました。

## 住職雑感～編集後記～

今年は、また激動の年になりそうな気がします。しかし、ご門徒のみなさんと共にお念仏のこころを頂きながら歩んでまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

お寺の切なるあり方としての様々な活動です。総てをお金の代価として計算してしまふ世の中で、この種まきが、子や孫の世代につながっていく尊いご縁であると、皆さんが参画してくださるような活動を続けていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

キャンドルナイトにおいても、たくさんのご懇志を頂戴いたしました。心から御礼申し上げます。

新しい年の始まり、是非お寺にお参り頂きお念仏のご縁をいただきましょう。

住職 合掌

カフェ・チャドール  
本格オープン

2010年  
1月18日(月)予定  
詳細次号

(運営)

旧東海道戸塚宿まちづくり  
拠点運営委員会

(協働)

戸塚区区政推進課  
都市整備局戸塚中央区画  
整理事務所

発行責任 浄土真宗本願寺派善了寺 住職成田智信

メール: totuka@sol.dti.ne.jp ホームページ <http://www.zenryouji.jp/>

住所: 横浜市戸塚区矢部町125 電話: 045-881-0348 FAX: 045-881-0379